

「株式会社E s s e n」への出資について

2026年10月6日

NOBUNAGAキャピタルビレッジ 株式会社

十六フィナンシャルグループのNOBUNAGAキャピタルビレッジ株式会社（代表取締役社長 峠 清孝、以下「当社」といいます。）が運営するファンドが新たに株式会社E s s e n（代表取締役 橘 健吾、以下「E s s e n」といいます。）に出資いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当社は、これからも、成長が期待できるスタートアップ企業への投資を通じて、地域経済と地域社会の持続的な発展に貢献してまいります。

記



1. 本件投資情報

対象ファンド	NOBUNAGA R a i s e F u n d 投資事業有限責任組合
出 資 日	2026年9月30日
出 資 形 態	株式の引受

2. 出資について

- ・ 車載サイネージを用いたモビリティ広告事業が、「広告価値を最大化する最適走行ルートの自動算出アルゴリズム」を活用した従来の屋外広告に代わる新たな選択肢として、当エリアの企業にもこれまでにない効果的なマーケティング価値を提供できると期待すること
- ・ 「行動で未来を創発する」というミッションのもと、構築したモビリティ網を「地上の衛星」に見立てる独自の構想や、広告事業を起点にネットワークを広げ、将来的には地下水道管をはじめとする老朽化インフラの点検・維持にまで取り組むという極めて社会的意義の深い挑戦に、強く共感したこと
- ・ 代表の橘氏が大学で培った天文学やデータ解析の研究をベースに創出される技術・サービスは極めて論理的かつ高い説得力を有しており、創業前から培われた信頼関係に基づく強固なチーム力が加わることで、掲げた高い目標を力強く達成してくれると確信していること

などの理由から出資いたしました。

3. E s s e nについて

代 表 者	代表取締役 橘 健吾
所 在 地	神奈川県川崎市中原区木月 1－3 2－3 内田マンション 2 F
事業内容	モビリティ広告プラットフォーム
U R L	https://corp.essen-japan.com/

(サービスイメージ)



Fig. 01 繁華街を走る車載サイネージ付きタクシー



Fig. 02 走行中に路面下の水道管の漏水を検知するタクシー

■ E s s e nについて

E s s e nは、「行動で未来を創発する」をミッションに掲げ、街を走るモビリティを地上の観測網とする「モビリティコンステレーション」の構築を目指すスタートアップです。同社は主に2つの事業を展開しています。

1. モビリティ広告プラットフォーム「W i t h D r i v e」

G P Sと人流データを活用し、広告閲覧から購買までの効果測定を可能にする次世代広告事業

2. インフラマネジメント事業

車載赤外線カメラとA I解析により、地下水道管の漏水を高精度かつ低コストで検知する事業

日常の移動データを活用し、企業のマーケティングや自治体のインフラ維持管理といった意思決定を支援しています。

以 上

【ご照会先：十六フィナンシャルグループ（広報） TEL 058－266－2511】